



ふれあいネットワーク

— おおあみしらさと —

平成29年11月

No.165

社協だより

ささえあう 福祉できずく まちづくり

発行

社会福祉法人

大網白里市社会福祉協議会

大網白里市大網 131-2

電話 0475-72-1995

FAX 0475-72-1996

E-mail: mail@oamishakyo.com

ホームページ: http://www.oamishakyo.com



瑞穂小学校児童と瑞穂支部（主婦の店）

街頭募金にご協力ありがとうございました
～赤い羽根共同募金運動～

社会福祉協議会ってどのような組織なの？



季美の森小学校児童 (イオン大網白里店・アミリイ)

10月1日から全国一斉にスタートした共同募金運動は、70周年を迎えます。
 共同募金運動の一環である街頭募金は、福祉教育推進校及び同じ地区の支部社協にお願いし活動を行っています。
 10月5日(木)に季美の森小学校と山辺支部の協力により、イオン大網白里店及びショッピングセンターアミリイで、10月6日(金)、瑞穂小学校と瑞穂支部の協力により、主婦の店大網店で街頭募金を行いました。

募金にご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金運動



街頭募金活動の様子

児童たちが「赤い羽根募金にご協力お願いします」と元気な声で募金の協力を呼びかけると、多くの方が足を止め、募金をしてくれました。児童たちからは、「募金活動が楽しい」という声があり、力を合わせて助け合う大切さを感じてくれた運動となりました。
 地域の皆様には、戸別募金をはじめ、学校募金、職域募金、企業・個人商店等募金など、様々な募金方法でご協力いただいています。
 地域の皆様の温かいお気持ちに心から感謝いたします。

募金箱設置場所

赤い羽根共同募金運動

赤い羽根共同募金運動期間中、次の施設に募金箱を設置させていただいております。募金にご協力お願いします。

- 大網歯科医院
- 主婦の店大網店
- ベイシア大網白里店
- フードプラザハヤシ大網店
- フードプラザハヤシ白里店
- ツルハドラッグ大網白里店
- 市役所受付
- 中央公民館
- 中部コミュニケーションセンター
- 大網白里アリーナ
- 白里公民館
- 福祉会館

よろしくお願いします



(順不同)

共同募金の使われ方

募金は、民間の地域福祉を支える活動に使われています。

年間約7万件の市民が担う地域福祉活動を応援しています。

助成(配分)の決定も市民参加で実施しています。

じぶんの町を良くする活動に、じぶんの町の、やさしい思いを届けます。

ひとにやさしい町は、じぶんにもやさしい町だと気づきました。じぶんの町を良くする、いろいろな活動が、もっと、もっと、元気になるように応援します。

共同募金の助成は、高齢者サロンの運営や点訳ボランティアなど草の根のボランティア活動の費用から、障がい者作業所の車の整備・社会福祉施設の改修まで、さまざまな民間社会福祉活動を支援しています。

ちいさな地域でも、共同募金の助成金により実施されている活動は数多くあります。みなさんの町での使いみちを、WEBにて公開しています。データベース「はねっと」で調べてみてください。

都道府県共同募金会には、助成先を決定する「配分委員会」が市民参加により設置されています。その配分委員会により、助成団体や金額が決めます。また最近は、公開で審査を実施して、助成団体を決定している地域もあります。

10番目のいきいきサロン誕生

山辺支部

山辺地区では、餅木地区に10番目のいきいきサロン「竹馬の友」が発足しました。

代表者の松戸道代さんは「膝や腰などに不調を訴える方が多いことから、『皆で集まって体操しよう!』との掛け声で女性11名が集まりました。体を動かすので休憩時間のお喋りも弾みます。

この活動を地域に広げていきたいです。」と、明るく元気に抱負を語ってくれました。開催は餅木集会所にて、毎月第1・第3月曜日を予定しており、柔軟体操やラジオ体操、口コモ体操などを通して、健康増進に楽しく取り組んでいます。



地域ぐるみで子どもの見守りを

増穂支部

増穂支部では地域の方から協力員(現86名)を募り、理事も含めた形で地区内の見守り活動を続けて4年が経ちました。犬の散歩や買い物に行くとき「防犯パトロール」と書かれた腕章効果が大きく、不審者と間違えられることなく、安心してパトロールができます。小中学校の登下校時に合わせて歩いていると、最近では子供たちからあいさつされることが増えてきました。その模様を「見守り通信」として発行し、12号になります。

見守りを続けている方のエピソードを中心に防犯に関するお知らせなどを理事の間で共有しています。様々な犯罪の手が忍び寄っている昨今です。防犯の意識を向上させながら、少しでも、子供たちを犯罪や事故から守っていく取り組みを続けていきたいと思えます。



身障者スポーツ大会支援

大網支部

9月29日(金)、東金アリーナで、山武地区身体障害者福祉会(大網白里市・東金市・山武市・横芝光町・九十九里町)によるスポーツレクリエーション大会が開催され、大網白里市から26名が出場しました。

大網支部から5名が参加し、設営や各競技の進行、出場者へのサポートをしました。



フライングディスク優勝の青柳さん

競技は、フライングディスクに始まり、輪投げ、ペットボトルボーリング、紅白玉入れ、パン食い競争の5種目を行いました。視覚障がい者がタンバリンの音を頼りに得点を重ねる姿に感動し、支援をすることで貴重な体験ができました。フライングディスクで優勝した青柳さんをはじめ、入賞者や参加した皆さんの満足した笑顔を乗せ市有バス「マリン号」は帰路につきました。

いきいきサロンみずほ東サロン訪問

瑞穂支部

9月21日(木)、いきいきサロンみずほ東は、満3周年を迎えました。

会員は37名。「一年に一つ、新しい企画」ということで、今年も脳活に良い、集中力・計算力等がつくことから「ソフトダーツ」をやることに決めました。

今回参加した

13名のほとんどが初体験で、練習から夢中になり、競技が始まると優勝を目指して熱くなってきました。

「楽し」「面白い」「熱中した」等の感想がありました。9月からは、毎回ロコモ体操も実施しています。



的に当たれ!!

親子でふれあい

白里支部

9月18日(月)、市子ども会育成連絡協議会と白里支部による第24回ふれあいさわやか運動を行いました。強風のため、海岸清掃が中止となり、大網白里アリーナに場所を移して親子ふれあいミニゲーム大会のみ行いました。参加者は、親子、関係者含め100名ほどで行われ、主催者及び金坂市長の挨拶の後、ジュニア・リーダーの指導のもとで、フライングディスクによるフラフープ通し、ペットボトルのボーリングのゲームなどに、親子で協力して頑張っていました。

支部の男性陣もゲームに参加し、見事な運動神経ぶりを発揮していました。

親子のふれあいと絆をあらためて感じた一日でした。



ペットボトルのボーリング

福祉作業所ニユース 生涯骨太クッキング

10月11日(水)、中央公民館で調理実習を行いました。

今回は栄養士さん、食生活改善推進員の方々にご協力いただき、生活習慣病、ロコモ予防が目的の「生涯骨太クッキング」のメニューを参考に調理しました。

乳製品を使うことで減塩されるので高血圧の予防、さらに血糖値の上昇が緩やかになるので、糖尿病予防にも繋がるということです。

牛乳やチーズなどのカルシウムがたくさんとれる切干大根のミルク煮、牛乳わらびもちなどを作り、おいしくいただきました。





社会福祉協議会ってどのような組織なの？ 疑問にお答えします！

◆ 社会福祉法人

社会福祉協議会は、地域福祉活動を推進し、営利を目的としない社会福祉法人格を持った民間の福祉団体です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。

◆ 福祉のまちづくりの実現に向けて

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指した様々な活動を行っています。

◆ 様々な福祉サービスの実施

例えば、各種の福祉サービスや相談事業、ボランティア活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、様々な場面で地域の福祉増進に取り組んでいます。

市区町村社会福祉協議会は、地域の様々な社会資源とのネットワークを有しており、多くの人々との協働を通じて地域の最前線で活動しています。



福祉会館の場所は
8ページに地図が載っています

社協のマークの
意味って



社会福祉と社会福祉協議会の『社』を
図案化し、『手を取りあって明るい幸せな
社会を建設する姿』を表現しています。
社会福祉協議会共通のマークです。

福祉サービスに関する相談

大網白里市社会福祉協議会では、常に本会の事業・サービスを利用されている皆様の立場に立ち、サービスの質の向上に努めています。

サービスへの苦情・不満等ありましたら、どうぞ苦情受付担当者もしくは第三者委員にお気軽にご相談ください。

事業者名 大網白里市社会福祉協議会

苦情解決責任者 片岡 浩之（かたおか ひろゆき）

苦情受付担当者 河野 敦子（こうの あつこ）

第三者委員

- 木島 肇（きじま はじめ）
- 大塚 洋子（おおつか ようこ）
- 白石 孝昭（しらいし たかあき）

相談・
問い合わせ

社会福祉協議会

☎ 0475 (72) 1995

FAX 0475 (72) 1996

生活福祉資金貸付制度

他からの融資が受けられない所得の比較的小さい世帯、家族の中に日常生活において介護が必要な高齢者（65歳以上）や身体障害者（身体障害者手帳所持）、知的障害者（療育手帳所持）、精神障害者（精神障害者保健福祉手帳所持）のいる世帯の自立と安定に役立てていただくための貸付制度で、市区町村の社会福祉協議会が窓口となって運営しています。

「総合支援資金」「福祉資金」「教育支援資金」「不動産担保型生活資金」の4種類の資金があります。

この制度の特徴は、借受世帯の自立と安定に向けて支援を行うことにあります。（種類によっては、民生委員・児童委員の協力を必要とします）

総合支援資金

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる既定の条件に該当する世帯を対象とします。

- (1) **生活支援費** 生活再建までに必要な生活費
- (2) **住宅入居費** 敷金、礼金等の住宅の入居手続きの際に必要な費用（引越し費用は一時生活再建費で貸付け。住宅支援給付の申請をしてからになります。）
- (3) **一時生活再建費** 生活を再建するために一時的に必要な費用

※いずれもハローワーク千葉南で発行される書類が必要です。



福祉資金

低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯（療養又は介護を要する高齢者が属する世帯に限る）を対象とします。

- (1) **福祉費** 日常生活や自立した生活を送るために、一時的に必要と見込まれる費用
- (2) **緊急小口資金** 緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に必要となる小額の費用



教育支援資金

低所得世帯の方の就学に際し必要となる資金を貸し付けます。就学するご本人が借受人となっただけ、世帯の生計中心者が連帯借受人となっただけです。なお、受験料などの入学決定前に必要な費用は対象となりません。

- (1) **教育支援費** 高校、専門学校、短大、大学で就学するために必要な授業料等の費用
- (2) **就学支度費** 高校、専門学校、短大、大学に入学するために必要な入学金、制服・教材購入のための費用



不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として毎月の生活費を貸し付けます。

- (1) **不動産担保型生活資金**
- (2) **要保護世帯向け不動産担保型生活資金**



★平成27年4月より生活困窮者自立支援法が施行され、自立相談支援機関（大網白里市くらしサポート）に相談したうえ申請が必要となります。

★他制度を利用できる場合は、そちらが優先となります。

★貸付条件は資金種類によって異なります。借入申込には、資金により必要書類が異なります。

★貸付に当たっては千葉県社会福祉協議会で審査を行います。申請内容によっては貸付に至らない場合があります。

貸付制度に関する詳細等は、
まずはお電話でご相談ください

社会福祉協議会 ☎0475(72)1995

介護支援ボランティアに参加しませんか

介護支援ボランティア制度は、65歳以上の方が市内の介護保険施設や病院でボランティア活動を行うとポイントが得られ、そのポイントを最大5,000円（年額）の交付金と交換できるというものです。ボランティア活動への参加を希望する方は、登録研修会にご参加ください。

- 日 時▶ 平成29年11月24日（金）午後2時～（受付 午後1時45分）
- 会 場▶ 中部コミュニティセンター 1階 第2会議室
- 内 容▶ 制度の説明、ボランティア活動の留意点、ボランティア登録の受付（2時間程度を予定）
- 対 象 者▶ 市内に住民登録のある65歳以上の方（市の介護保険第1号被保険者）
- 申込期限▶ 平成29年11月17日（金）
- 持 ち 物▶ 介護保険証、印鑑、筆記用具
- 問い合わせ・申し込み 社会福祉協議会 ☎0475 (72) 1995

生活サポーター養成研修会に参加しませんか

生活サポーターとは、地域にお住まいの高齢者のちょっとした家事（掃除や買物）などの手助けをする住民参加型サービス等の担い手です。

高齢者の支援に必要な基礎知識を身につけるための研修会を開催しますので、ご参加ください。

- 日 時▶ 平成29年12月19日（火）午後1時15分～午後4時30分
平成29年12月20日（水）午前9時30分～午後4時30分
※昼食は各自ご用意ください。
- 会 場▶ 大網白里市中央公民館 2階 研修室
- 内 容▶ 介護予防・日常生活総合事業、生活サポーターの基本理解、高齢者の栄養と口腔、認知症の人とのコミュニケーションのあり方、対人援助マナー・コミュニケーション技法、活動内容・生活支援の方法など
- 募集人員▶ 市内に住民登録のある方 20名
- 申込期限▶ 平成29年12月11日（月）
- 問い合わせ・申し込み 社会福祉協議会 ☎0475 (72) 1995

音訳テープをお届けします

ボランティアグループ 結の会

ボランティアグループ結の会では、広報「おおあみしらさと」や「社協だより」を音読し、カセットテープに録音して、市内にお住まいの目の不自由な方や身体の不自由な方にお届けしています。

音訳カセットテープを希望する方は、社会福祉協議会までお申込みください。

また、結の会は毎月5日頃に活動しているので、音訳ボランティアに参加してみたい方は、是非見学にお越しください。お待ちしております。

問い合わせ 社会福祉協議会 ☎0475 (72) 1995



外出支援サービスを利用しませんか

単独での移動が困難で、介護認定、障害者手帳等の交付を受けている方を対象に、福祉車両での外出支援を行っています。

詳細についてはお問合せください。

運転手は、移送車のリフト操作、運行のみですので、自宅内及び目的地でのサポートは介助者をお願いします。

☆登録料 3,000円
(介助者1,000円)

☆利用料 30分 500円

☆登録申請が必要です。



問い合わせ ☎0475-72-1995 活躍する福祉車両「競輪号」

〈総合相談所窓口〉

- 心配ごと相談…第2・第4 (月)
午後1時～4時 (電話相談可)
主任相談員・一般相談員
- 法律相談……第1～第4 (水)
午後1時～4時 (予約制)
弁護士・主任相談員・一般相談員
- 税務相談……第2 (火)
午後1時～4時 (予約制)
税理士
- 心の相談……第2 (金)
午前9時～午後3時 (予約制)
臨床心理士

◇場所はいずれも福祉会館相談室です。

〈総合相談専用 ☎0475-70-1122〉

法律相談を受ける方へのお願い

- * 相談時間はおひとり20分程度です。
- * 相談内容をわかりやすく箇条書きなどにしてお待ちください。

大網白里市福祉会館の利用について

大網白里市福祉会館の2階にある研修室は会議や研修会の会場としてご利用いただけます。

利用期間 (月)～(土) ※年末、年始、祝日休
午前9時～午後5時 ☆事前予約が必要です。

利用団体

- ボランティアグループ
- その他福祉関係団体

問い合わせ 社会福祉協議会 ☎0475(72)1995

～在宅介護を支援します～

ご相談ください。「介護のこと」

- ◎介護保険 訪問介護事業
対象：要介護・要支援の介護認定者等
- ◎障害福祉サービス訪問事業
対象：障がい者・障がい児
- ◎有料在宅福祉サービス「コスモスの会」
対象：高齢者・母子・障がい者
内容：1時間1,000円で家事援助

問い合わせ 介護専用 ☎0475-72-7292

老人福祉センター 「コスモス荘」からのお知らせ

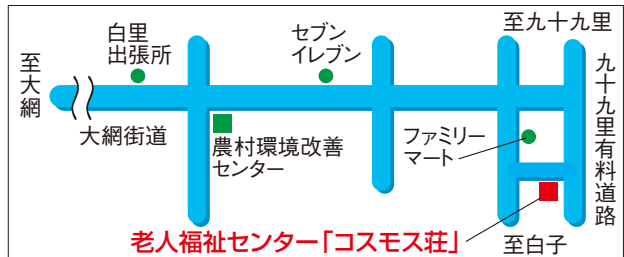
【開館時間】(日)～(土) 午前8時30分～午後9時
※祝祭日は休館です。

機械点検等のため、臨時休館する場合があります。

【問い合わせ・申し込み】

老人福祉センター ☎0475-77-4466

社会福祉協議会 ☎0475-72-1995



みんな場所を覚えてね!

